

障害福祉

参加者募集
あつまれ！
障害者スポーツ教室

東京ヴェルディ普及コーチが、障害の種別を問わず、どんなでも参加できるダンスや軽運動のプログラムを行います。詳細はチラシ（下記参照）をご覧ください。



※障害児（者）と保護者または介助者
※障害児（者）本人のみの参加は不可

9月23日（火・祝）
午前10時30分～11時30分
場野村不動産いなぎアリーナ（総合体育館）2階レクリエーションルーム

定45人程度（申込先着順）
申 申込フォーム（下記参照）9月2日（火）～
限 9月10日（水）
先主 稲城七つの子 ☎nana tsunoko1984@gmail.com

災害に備える
情報伝達の最前線から

災害時における情報伝達の重要性をテーマに講演会を開催します。過去の災害現場での実例を交えながら「誰一人取り残さない情報発信」のあり方を考え、一緒に学びませんか。また、遠隔手話通訳についてもお話しします。

10月5日（日）
午後1時30分～4時
場 地域振興プラザ4階会議室
講 三浦 宏之氏（株）プラスヴ
費 500円（聴覚障害者協会会員は無料）
申 メール

限 9月25日（木）
先主 聴覚障害者協会 ☎nagi@deaf.tokyo

高齢福祉

介護者交流会
やまもの会・
すももの会

認知症カフェの魅力

認知症への上手な対応を学び、介護の悩みや思い、気付いたコツ等を一緒にお話ししましょう。

9月23日（火・祝）
午後1時30分～3時
場 平尾自治会館1階平尾3の7の1
定 15人程度（申込先着順）
講 認知症支援コーディネーター

高齢者悪質商法
被害防止キャンペーン月間

高齢者の悪質商法被害が後を絶ちません。市では、東京都が毎年9月に実施している高齢者悪質商法被害防止キャンペーンと連携して、高齢者本人への注意喚起と相談の呼びかけ、さらに周囲の方へ見守りの大切さを知ってもらうリーフレットの配布や特別電話相談等を実施します。気軽にご相談ください。

高齢者被害特別相談

※契約当事者が60歳以上の相談

9月8日（月）～10日（水）

午前9時30分～正午、午後1時～3時30分

場 消費生活センター

▷相談方法 電話（☎378-3738）、来所

悪質商法への注意

〇「このままだと大変なことになる」等不安をあおる文句で契約を迫られた時は、その場で判断せずに、少しでもおかしいと思ったら相談しましょう。

〇格安修理のはずが高額請求された時は、焦って修理を依頼せずによく考えましょう。また、日頃から信頼できる事業者を探しておきましょう。

〇通信販売で商品を購入する時は、「今がチャンス」等の広告を安易に信用せずに、注文する前に購入・返品条件をよく確認しましょう。

市民協働課市民相談係

消防署

9月9日は救急の日
普通救命講習

心肺蘇生法・AEDの取り扱い・外傷の応急手当等を学びましょう。

市内在住・在勤・在学の中
学生以上の方

※講習当日までにWEB講習

1
申 電話（9月2日（火）～）
先主 地域包括支援センター
らお ☎331・6088

認知症サポーター
養成講座

認知症サポーターは認知症について正しい知識を持ち、認知症の方や家族を温かく見守る応援者です。認知症の方が安心して暮らせるまちづくりを目指し養成しています。

9月27日（土）

午前10時～11時30分

場 押立の家（押立78の8）

定 15人（申込先着順）

申 電話（9月2日（火）～）

先主 地域包括支援センターや
のくち ☎379・8575

声による訪問
ふれあい電話

定期的に電話をかけ、話し相手や安否確認をするサービスです。

※おむね65歳以上の一人暮らし（日中一人で過ごしている高齢者で、介護サービスを利用していない方）
申 窓口、電話
先主 高齢福祉課高齢福祉係

9月1日は防災の日
今できる備えが、
あなたや家族を守ります

☎防災課防災係 ☎377-7119

防災の日とは1923年に発生した関東大震災を教訓とし、皆さんが大規模災害への認識を深め、備えをすることで被害の軽減につなげるために制定された防災啓発デーです。また、8月30日～9月5日は防災週間に定められています。この機会に家族や身の回りの人と、今できる防災について話し合い、いざという時のために備えましょう。

地震への備え

非常持ち出し袋の準備

普段の生活から自分たちに必要なものを想像して準備しましょう（食料、薬、モバイルバッテリー等）。

家具の固定

家具の転倒を予防するだけで被害を減らすことができます。今一度、家具の固定や安全な配置を検討しましょう。

家族でのルール決め

震災時は、通常の連絡手段が使えない可能性があります。SNSや災害用伝言ダイヤル（171）の使い方を確認しましょう。また、連絡がとれない場合に備え、集合場所も決めておきましょう。

風水害への備え

ハザードマップの確認

地域の危険性を知ることは、避難経路や避難場所を決めるうえで大切です。ハザードマップはいなぎ防災マップや市で確認できます。

また、震災時と風水害時で開設される避難所が異なりますので、事前に確認しておきましょう。

早めの避難を心がける

風水害は気象情報等から予測が可能です。災害が起きる前に慌てず避難ができるよう、非常持ち出し袋や避難経路の確認は平常時に行いましょう。

活用してください！ 防災ポータル

市で（右記参照）で稲城市防災ポータルを公開しています。稲城市防災ポータルでは、避難所や災害への備え等を確認できます。ハザードマップも掲載していますので、ぜひご活用ください。



☎377・7119

住宅用火災警報器の適切な設置・維持管理を

いざという時のために、火災を感じする住宅用火災警報器を設置し、日頃から作動確認や機器清掃等、維持管理をしましょう。

作動確認

警報器の点検ボタンや点検用のひもで作動確認をしましょう。音が鳴らないまたは警報音以外の音が鳴った場合は、電池や機器本体を交換しましょう。

機器の清掃

警報器にはこりが入ると誤作動を起こす場合があります。布等で乾拭きし、定期的な清掃をしましょう。

機器の交換

製造年から10年を目安に交換しましょう。年月が経過した住宅用火災警報器は、電子ip

WITH CLASS
スマホ教室所
（中級編）

スマートフォンのカメラと写真の活用術（撮り方・編集等）を教えます。普段使っている機能をもっと楽しみませんか。

9月12日（金）・19日（金）・26日（金）
午前10時～正午
定 20人（申込先着順）
申 メール、電話（9月2日（火）～）

場 先主 地域包括支援センター
こうようだい ☎370・0040、☎info.koyodai@with372.jp

費用（記載のない場合は無料）

申込方法（記載のない場合は不要）

限 申込期限

先 申込先

主 主催

共 共催

問 問い合わせ